

大阪公立大学校友会第一回総会議事録

- 日時 2022年6月11日(土) 14時～15時
- 出席者 会場72名 オンライン38名 総数110名
- 配付資料 大阪公立大学校友会第一回総会議案書
- 議事

来賓の公立大学法人大阪理事長西澤良記氏の挨拶に続き、事務局より議事録署名人として小川泰彦氏、香川佳之氏の両監事を指名した。

事務局より議案書に基づき、「報告第1号 校友会設立までの経緯」、「議案第1号 校友会会則について」、「議案第2号 役員選出について」の内容を説明した。

以上の報告案件、議案についての質問、意見はなかったため、評決をとり、全員賛成で承認された。

引き続き、会長に就任した岡本直之氏から挨拶があり、その後、会則に基づいて議長として議事を進行した。

事務局より議案書に基づき、「議案第3号 2022年度事業計画案について」と「議案第4号 2022年度予算案について」の内容を説明した。

会場参加者から以下の質疑がなされ、それぞれ事務局並びに会長が回答した

質疑1：事業計画(案)について、引き続き各大学で実施(旧府大、旧市大が実施)し、
今後は各事業についての実施は精査するとの事だったが、今回の線引きはどの様にされたのか

回答1：両大学の関係者が集まり協議してきた 両大学に共通しているものは公立大校友会
で実施し、卒業生に関係している事業は既存の府大校友会もしくは市大全学同窓会で
実施する。同じような事業については今後統合していく
線引きや取捨選択するというようなものではない

質疑2：同窓会の支援事業や講座等は今後なくなっていくのか

回答2：今後も引き続きの実施を考えている

質疑3：第2号議案で記載されている役員の所属に“〇〇会”とあるが、公立大学校友会と
いう大きな枠の中で単位同窓会が残ると考えてよいか
もしくは、一括して一つの校友会になるのか

回答3：(存続は)既存の同窓会の意思で決定して頂く
公立大学校友会と単位同窓会で師弟関係があるわけではない
全体として公立大学校友会がある、と理解して頂いたら良い

最後に、「報告第2号 事務局体制、ホームページ開設について」を事務局より報告した。

その他の質疑はなく

議長の岡本会長が降壇し、総会が終了した。その後、記念講演会が開催された。

上記議事内容を確認した。

大阪公立大学校友会会長 岡本 直之

岡本直之

大阪公立大学校友会設立総会議事録署名人 小川 泰彦

小川泰彦

大阪公立大学校友会設立総会議事録署名人 香川 佳之

香川佳之